伯和西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六〇七
社長 墨石清作 M. Sameshima Director
購讀料 一ケ年 六十餘 半ケ年 三十餘
廣告料 御問合は大會事務所へ

珈琲と烏賊

ニューヨーク期米	一七、八〇〇
同 先物	一六、〇〇〇
同 期日	四、七二〇
同 現米	一九、八六〇
同 現米	七八、一〇〇

果然！搖れる英内閣
陸軍大臣遂に辭職す
貿易、情報二相も更迭

（倫敦五日同盟日本）英國政府は五日突如として、陸相、貿易相並に情報相の更迭を發表した。ホアベリシヤ陸相は辭職し、後任にはスタンレー貿易相が陸相に就任、貿易相にはアンドルー・リーダンカン氏が起用され更にマツクミラン情報相も辭職して後任には英國放送協會專務理事ジョンリース氏が決定した

見目氏はハンガリーに隣りするソ聯が波蘭を侵略し、ダニユブ方面に進出せんとし、ハンガリーに危機迫れる爲伊太利との關係が重要性を帶びて來た爲であつて、恐らく此の會見に於いては兩國間に何等かの協定が成立するものと見られる

西部戰線獨軍の戰死者
僅かに百九十六人
ポーランドでは一萬五百人が戰死

【伯林六日同盟日本】本日ヒツトラー總統の發表によれば獨乙が波蘭を占領する爲に死者一萬五百七十二人、負傷者三萬三百二十二人、行衛不明三千四百人の兵を犧牲にした又西部戰線に於ては僅に百九十六人の死者と負傷者三百五十六人、行衛不明百十四人であつた、次に海上では十二月廿日迄に十八隻の船舶十二万八千噸を失ひ、また飛行機は二十九機を失ひしのみなりと

表紙の人物と總統
ハンガリー外相と伊外相の重要會談

【羅馬六日同盟日本】本日ハンガリー外相クサッキ氏はベネヂに到着した、また伊太利外相チアノ伯は本夕羅馬を出發同地に向ひ明日同地に於て會見を行ふこと、なつた、會

ベルギー内閣總辭職
首相再組閣を完了

【ブリユッセル五日同盟日本】ベルギー内閣總辭職により國王の命を受け直ちに再組閣に着手した、ピエルロー首相は五日夕刻閣員數十八に對し十四名を以て新内閣を組織した、重なる閣僚左の如し

首相 ピエルロー（カトリック留任）
外相 スパーク（社會黨留任）
陸相 デンス將軍（中立）
內相 パデルボー（自由黨前社會相）
藏相 ダット（中立留任）

閣僚の政治的色分けはカトリック黨五名、社會黨四名、自由黨三名である

ソ聯、ブルガリヤ通商協定成る

【モスクワ五日同盟日本】ソ聯ブルガリヤ兩國の通商交渉は四日夜のブルガリヤ經濟使節ボシロフ藏相と、ミコヤン外務貿易人民委員との會談で最終的協定が成立今明日中に調印を行ふ事となつた、主旨はバーター及ひ生産協定を基礎とするもので、ソ聯よりは石油、岩鹽、農業機械などブルガリヤよりは煙草、農産物等の總額五億円（邦貨換算）の物資交換をなすものであつてオデツサ、ガルナ間の新航路開設を決定した模樣である兩國間の通商取極めは今回が最初で新協定はその政治的効果が重視されてゐる

阿部首相
時局乘切りの決意表明
反政府運動委細かまはず

【東京六日同盟日本】衆議院各派有志代議士に依る反政府運動は年末より年始にかけて政局に重大な波紋を投じたが政府は目下の情勢につき現内閣殺立の使命たる、事變處理に關し、新政機構樹立に對する我方の基本的方針を決定し事變處理は近く新段階的進展を豫想されるに至り、その方面の情勢も有志代議士會は依然強硬なる反政府的態度を保持しつつあるものゝ、一方突き進んで内閣不信任の意志を明示するに至らず、政黨首腦就中民政黨首腦部の態度は事變處理について政府を支援し“閣外にあつて協力”を表明した從來よりの態度を變更せず、依然消極的態度を持して居り必ずしも政府に取つて悲觀的なものでないと見て、休會明け議會に臨む決意を固めたものの如く

興亞院會議終る
新中央政權の活動方向
帝國の方針と完全一致

（東京六日同盟日本）支那新政權樹立に關する帝國の基本方針を決定すべき臨時興亞院會議は六日午後一時より首相官邸に開會、總裁阿部首相をはじめ副總裁畑陸相、吉田海相、青木藏相並に柳川興亞院總務長官、鈴木同政務部長以下各課長、陸軍側武藤軍務局長、海軍側阿部軍務局長、大藏省田理財局長以下關係官出席現地側の報告に基き、柳川總務長官より詳細なる說明を行つた後、前後四時間に亘つて慎重討議の結果こゝに在滿政權を中心とする支那新政權の活動は帝國の意圖する所と

その方向を一にするものである事を確認し、右新政權運動を強力に支援する事に意見の一致を見たこゝに事變處理の新段階は輝かしい一歩を踏み出すことになつた

（東京六日同盟日本）政府は機の熟するを待つて或ひは、兩黨首會談をも行つて、率直に政府の眞意を説明したい意向で、阿部首相が六日の臨時閣議席上特に現下の事態に鑑み生活必需品の配給に萬全を期せられたい旨述べ國内問題解決の爲め閣僚に一段の奮起を促したことは、右の政府側情勢の報道に基いて首相が事局乘り切り決意を端的に表明したものとして注目される

臨時軍事費
四十四億六千萬圓
財源、繰入れ公債と雜收入

【東京六日同盟日本】第七十五帝國議會に提出される臨時軍事費追加豫算は四十四億六千万円で、これが財源には他の會計よりの繰入れ公債金及び雜收入をもつて當る計畫であるが、六日の臨時閣議に於て公債發行額三十六億七千七百万円、雜收入額一億五十八百万円、雜收入二千五百万円が夫れゝ決定したので、既報の一般會計よりの繰入金六億円と合せて臨時軍事費特別會計追加豫算の財源は左の如くなる譯である

（單位千円）

一、一般會計よりの繰り入れ金	六〇〇〇〇〇
一、朝鮮總督府特別會計よりの繰入れ金	五〇〇〇〇
一、臺灣總督府特別會計	二三〇〇〇
一、關東局特別會計	一二〇〇〇
一、樺太廳特別會計	八〇〇〇
一、帝國鐵道特別會計	五〇〇〇〇
一、通信關係特別會計	一七〇〇〇
	一五八〇〇〇
一、公債金	三六七七〇〇〇
一、雜收入	二五〇〇〇
合計	四四六〇〇〇〇

帝國鐵道特別會計、資本勘定、所屬雜收入二五〇〇、建設費二五五〇〇、改良費二五〇〇五九、自動車線建設費四五〇〇、國債償還基金累計二三二〇〇、日本通運株式會社出資金二〇〇〇、臨時軍事費財源繰入れ五〇〇〇〇、合計三五五二五九右に對する財源公債募集金、六二〇〇〇、鐵道資金二六七〇二〇、資本勘定、所屬雜收入二五〇〇、前年度特繰し金二三七三八合計三五五二五九、通信事業特別會計資本勘定、電信電話設備擴張、改良及び補充費五〇六五〇、航空無線電信電話施設費一四三〇、氣象通信施設費一七八八、電波監督施設費一一六、營繕費二一八九、臨時出資金七八六、國際電氣通信株式會社出資三三三三、諸支出金二三一、般會計繰入れ三四九、國債整理基金特別會計繰入れ四六一九、臨時軍事費特別會計繰入れ一七〇〇、災害費一〇〇、豫備金六二〇、會計八三〇〇六、右に對する財源公債金二〇〇〇、樺太廳特別會計繰入れ三六一二、事業勘定過剩金繰入れ三三、前年度剩餘金一六四〇〇、資産金六七八九、雜收入二七〇、臨時軍事費特別會計繰入れ三〇〇〇〇〇

イタリー、食糧切符配布
國内の對戰準備強化

【ローマ五日同盟日本】中立援助を表明するイタリーは歐洲戰爭の發展に對處し着々國内の對戰措置を強化してゐるが來る一月十五日以降食糧割當て切符の配布を開始する旨五日發表した、但し食糧割當制は今直には實施されず、切符の配布も單なる警戒的措置に過ぎないと説明されて居り、從來會社販賣を禁止されてゐた物品は二月一日以降切符制により強化されることになつた

八日臨時閣議開き
挙國一致の國是決定

【東京六日同盟日本】新政權樹立に關する我方の基本方項が五日の陸軍省部聯合會議に於いて意見の一致を見るに至つたので、六日定例閣議開會前畑陸相よりこの旨阿部首相に報告し、同日の閣議に於いて首相は各閣僚に對し、別報の如く報告説明し、その諒解を得たので、既定の方針に基き六日午後の興亞院會議に附議した上、問題の重要性に鑑み、八日特に臨時閣議を開き右基本條項に附議正式決定することゝなつたが、右臨時閣議前、内閣參議の參集を求めてその諒解を求め、閣議決定の上は速に在野五黨首と政府との會談を行ひ、阿部首相より說明諒解を求めこゝに事變處理に對する我挙國一致の國是を決定、新なる段階（のスタートを切ることゝなつた

本年度
明年度比三億圓減
公債發行豫定額
五十六億數千萬圓

【東京六日同盟日本】明年度に於る公債發行豫定額は一般會計額を示せば左の如し（單位千円）

一、一般會計	一六七一一七七〇〇
一、各特別會計總額	二八七〇〇
一、臨時軍事費特別會計內譯	二〇〇〇〇
朝鮮總督府特別會計	一九〇〇〇
臺灣總督府特別會計	六二〇〇〇
帝國鐵道特別會計	二〇〇〇〇
通信事業特別會計	二〇〇〇〇
一、臨時軍事費特別會計	三六〇〇〇〇〇

特別會計通し
臨時軍事費繰入額
合計一億六千萬圓

【東京六日同盟日本】昭和十五年度外地及び鐵道關係特別會計豫算は過般來大藏省で關係當局と折衝中であつたが五日意見の一致を見たので六日閣議に附議正式決定された、斯くて特別會計を通じ臨時軍事費への繰入れ額は合計一億六五千八百萬円で本年度の一億二千七百万円に比し三千百萬円の增又同じく公債發行豫定額は二億八千七百万円で本年度の二億七千三百万円に比し千四百万円の增となつてゐる、甲年度各特別會計豫算の重なるもの左の如し（單位千円、計數整理の結果異動を生ずることあるべし）

朝鮮總督府	五五〇七二八
臨時部	二八八八二
計	五六七一九
臨時部	二七八三六
朝鮮總督府	五五〇七二八
臺灣總督府	二一四七九三、四五七三六、二六〇五三〇
關東局歲入	一五七二四〇、一〇三二八
樺太廳	五四九三〇
內閣書記官長談	二九六五、五七八九五
內閣書記官長談	二七九三二、二九七一二、四五三、一三二二五、五七七〇、七四五五、一三二二五

國策線へ
ヒツトラー
子供を子寶ボーナス

阿部首相自ら陣頭に立つて「產めよ殖やせよ」と人的資源の强化に大奮となつてゐる時、子寶に惠まれた人にばかり「貧乏人の子澤山」の悲哀を味はせては基礎國策の線に沿はないとあつてまづ育兒の俸給に大改正を斷行、子供の頭數で月給の率を考慮せよとの意見が唱はれてゐる折柄陸軍では來年の年末賞與を期して從來の賞與支給規則を改正、子寶ボーナスの名のもとに國策線へ一大ヒットを飛ばすことゝなつた、これは將官佐官、尉官、下士官、兵官などの階級を問はにせず、文字通り子供を沢山抱へた人々にまづ年末のボーナスを支給し獨身の青年將校とか子寶に惠まれぬものは遺憾ながら最低率で甘んじて貰はうといふ計畫

そ、率は獨身や子供のないものに對し三人位の子寶組は大體二、三割增、六人くらゐの子福者になると四割から六割くらゐ增となり特校や高等官級には薄く下士官、兵官などの下級者ほど厚く配分されるものと見られてゐる、これが實現した暁は、中央部では勿論全國の各部隊に對して實施される計畫で、一斉に實施される計畫で現在陸軍參謀官寺內壽一、杉山元兩大將、童貞將軍をはじめ陸軍司令官植田謙吉大將などは一人の子寶にさへ惠まれてゐないことを、皮肉にも最低級の年末賞與が交附される譯である（東京發）

生めよ殖せよ國のため
陸軍で子寶ボーナス
歩の惡い童貞將軍や、寺內さん

松島公使
モロトフに會見

モスクワ五日同盟日本】松島駐スエーデン公使は五日午後東鄕駐ソ大使と共に、クレムリン宮にモロトフ外務人民委員を訪問、挨拶を述べた、右會見では懸案の通商問題に關は全然ふれず、更に七日ミコヤン外國貿易人民委員と會見して挨拶を交換、十日頃から本格的交渉に入るものと見られてゐる

原邦造氏
日鐵監査役に轉出
後任は荒川氏

【東京六日同盟日本】日本製鐵監査役に就任した前對滿事務局次長原邦造氏の後任は陸軍、大藏省、關東軍等關係當局に於て詮衡の結果、ロンドン駐劄財務官荒川昌二氏に內定したので、二月末同財務官の歸朝を待つて正式發令の運定である

あばれ大名
（浪花の卷）
海の男（一ノ一）

久我莊多郎 倉藤秀彌 畫

疾風に乘つた白い雲が起るやうに、海沿ひの街道をまつしぐらに駈て行くのだ。街道筋の人々も濱に働く男たちも、たゞならぬ目を瞠つて、その、濤を蹴した砂煙りを見るのである

早馬だつた

馬は、眞白い全身に汗を光らし、騎上の武士は、刀を背に、白い鉢巻といふいでたちで、目もはるかにつゞくこの尼が崎の城下へ通じる西國街道の行手を、見据えたまゝである

「なんだらう？」

と、一人がいふ。おびえた目の色だ

問はれた相手も、それがわからう筈がない、やはり、不安だ

「さあ――」

「あれア、明石から眞直ぐに來たもんぢやねえかな」

「どうだらう」

街道を少し離れた砂濱の上に、僅だけの船を置いてあるところで、金槌の音をさせ、木屑の散らばつた中に働いてゐた、船大工の連中である。誰も尋常な顏付はしてゐない。早馬といふからは、いづれまともな船でないことはわかる、それでなくとも、近ごろに珍らしい大暴のあとなのである。誰もの心に、いやな警感があつた

ふと見ると　嵐の鎭まつた後の海は、波がなくなつた今も、鉛色の曇天の空の下で、遙か沖までどす黑く、無氣味に凄つて陰氣にのた打つてゐるのだ。空氣は、何となく不安なものを醸してゐた。畫苦しく感じられるのは、何か悪いことがある時、多くの場合に、人間より先に自然が、これを感じるからではあるまいか？

「小父さん」

ばたく、と足音をさせて、二三人の子供が、船大工たちの傍へ駈て來た。この子供たちは、早くから濱に出て浪に根を断られて打ち上られた藻の間に、死んでゐる魚を探して騒いでゐたのである

「なんだ？」

「こんなものが落ちてゐたよ」

「エッ」

子供が差出したのを見ると新婚をした美くしい女の櫛だ船大工の一人は、急に嶮しい顏付になつた

「あつ、向ふで拾つたんだけど――」

「ば、馬鹿野郎。捨てつちまへ、そんなんの、縁起でもねえ」

「――――」

子供たちは失望しながら、それを水の中へ投げ込んだ。

「ちえッ、いやなものを拾つて來やアがる」

「何をよ？」

「なにをッて、女の櫛さ。どつかへ、土左衛門があがるんぢやねえかな」

「ふゥむ」

相手も目をあげて、不快の色を閃かした。場合が場合なのである

「いやんなつちまふな。――しかし、女といやア昨夜遲く浩素先生が女の土左衛門を助けていらつしやつたといふがいまの櫛は、その女のものぢやねえかな」

「さあ。――綺麗な娘だと聞いてゐるが、何にしてもいや な話だ。――えゝい。鳥の奴め、今日に限つて不快な鳴で喧きをる」

ばたく、と陰氣な羽叩きの音がして、雲を洩れた海日に小さい黑い影が飛つも砂地を起つて行く

中國共產黨

中央政治局緊急會議開催

反共運動に峻嚴な批評を加ふ

【香港五日同盟】重慶來電に依れば、中國共產黨中央政治局緊急會議は一月一日より三日間毛澤東、朱德、駕龍、周恩來、陳紹受以下の軍政領袖出席の下に、陝西省延安に於いて開催、三日の同會議最終會議に於いて可決された決議に對し、國共間の懸案たる次の四項の即時實現を求むる旨の要求を提出したと謂はれる

一、新國際情勢に適應すべき抗戰外交の根本方針の確定並びに內外にこれを宣明すること

二、荏苒遲延の行政院改組の即時實行、並びに統一國防政府の設立により、徹底抗戰繼續の決意を具體的事實について明示すること

三、各種反共運動の嚴重取締り

四、憲法政府創設に關する準備のため、各黨派、各團體自體の豫備的活動を制壓せざること

然して右緊急會議の詳細內容は嚴重秘密に附されてゐるが同會議に於いて探知された一般情勢に關する報告は、國內情勢に就ては、各方面特に地方實力派による反英運動の最近の發展に對して辛辣なる批評を加へ、特にこの種運動の反動性を指摘し、又國外情勢に關しては支那を犧牲とする英米佛の反蘇戰線結成に關する運動の進展部に、かゝる運動に依存する重慶政府、歐米派の策謀に對し峻嚴なる非難を浴せ、結論として一般的危機に鑑み國內的分裂の危險の存することを强調してゐる

冬期攻勢のデマ宣傳は國內平和氣運の抑壓

リオ大使館江湖武官眞相發表

【リオ四日發同盟】斷末魔にあへぐ將政權が最後的切符として實施した所謂冬期攻勢に關し支那側は相當の戰果ありしと外電を介して全世界にデマ宣傳をなせる模樣なるに鑑み、記者は四日大使館に陸軍武官江湖中佐を訪問し右に關し左の如き一問一答を試みた

記者　冬期攻勢なるものは何時頃からはじまつたものか

武官　十二月の十日ごろから開始されたものだが何れも我方の果敢なる反擊或は掃蕩にあひ見ん事攻擊頓挫し各地とも同月二十日より月末まで閉塞したものである

記者　支那側の攻勢はどの方面に開始されたものか、その兵力は如何

武官　第一が武漢地區に對し西方及び南方よりしたもので　この方面の敵の兵力は三十數ケ師と稱せられ、第二は南京西南方約五十里の大通附近に對し攻擊し來つたもので兵力五　六ケ師、第三は廣東省、第四は山西省東南方で何れも兵力は數ケ師位だ

記者　武官のお話しによると敵の兵力は數十ケ師位にも選する樣に思ふが、相當な兵力ではないか

武官　然し實際に戰鬪に使用した兵力は右師團の一部に過ぎない樣だから大した兵力とは言へないのだ、全く由緣的の攻擊に過ぎない

記者　冬期攻勢の目標は何處にあると思ふか

武官　新中央政權樹立に對する妨害が第一であると思ふが其他國內的平和氣運の抑壓や對外的宣傳のためと思はれる　但我が鐵壁の作戰のために完全に擊滅され

久邇宮朝融王殿下帝都に御歸還あらせらる

【東京六日同盟發日本】海軍大佐久邇宮朝融王殿下には畏くも昨秋十月十日中支の海軍航空隊幕僚として前線に赴かせられ金枝玉葉の御身をもつて第一線に立たせられ赫々たる御武勳を樹てさせられ、六日午後帝都に御歸還あらせられた、朝融王殿下には昭和十四年十月上旬海軍○○航空隊參謀として、中支最前線に御出征遊ばされ戰地に於ては一般將兵と共に御不自由なる陣中に御起居遊ばされ、航空作戰の特質上、屢々御夜の上陸々御指揮遊ばされることもあり早朝又は、夜晩くまで飛行場にて攻擊隊の整備、發着を觀はし時には金枝玉葉の身を以て攻擊機に搭乘敵地の上空を御飛翔御視察遊ばされる等、常に軍務に御精勵遊ばされ御滿戰一ケ月我が海軍航空戰史上に赫々たる御武勳を樹てさせられた

吉田海相首相と懇談

六日興亞院會議終了後吉田海相は居殘り、首相と懇談した

臨時閣議

六日司法大臣官邸で臨時閣議を開き十五年度臨時事費四十四億円の財源は特別會計より繰出し本年度公債發行十六億七千六百十七万円、及び一般會計豫算について協議した後、日ソ漁業條約その他暫定協定について秘密院の諮詢手續を終了散會した

勸業債券抽籤

勸業債券三千円割增金附抽籤結果につき勸業銀行では六日次の如く發表した

第二回

第六回	六三七五五號	
第十八	七二四一三號	
第十九	九五八五三號	
十一回復興債券	五六八號	
第十三回	三二二八九	
同	三八二〇九	
同	六〇三三三	
第九回	九〇二〇二	
割增金二千円附		
第八回	一四六〇八	
第十二	四九二三九	
第十四	一三四三八	
第十九	八六一一	
第二十	二一五九六	
同	六六七一二	
第廿八	七一二九二	
第卅	一八八六三	
第卅九	三一九〇五	
割增金五百円		
第五回	三〇七一八	
同	九三一〇一	
第七	八一九九	

高校蹴球大會

第十七回全國高校蹴球選手權大會は終戰松山對六高の決勝戰は六日午後二時より帝大グラウンドで擧行

東京—箱根間驛傳競走

報知新聞社主催東京—箱根間往復二百五十四哩傳競走は六日午前八時より丸の內報知新聞社を出發點として擧行

日大チームが一着で午後二時三十七分箱根に到着した所要時間六時間卅二分三十七秒

四點二で松山高校優勝

松山は十四年ぶりで優勝した譯である

北中支方面戰況

艦隊報道部發表

【上海六日同盟日本】艦隊報道部發表

一、北支方面戰況　海軍航空部隊は神日形芝罘（高密西方）に於いて殘敵を攻擊し つゝありしところ四日漸次敗退せる敵部隊を段家峰馬家屯湖、關盛庄等に於て捕捉爆擊し、多大の損害を與へたり

一、中支方面戰況　五日海軍航空部隊は湖南省敵要衝豐鎮を爆擊し、同地飛行場及び附屬建物に大損害を與へたり

杉木、八木兩部隊清遠の殘敵掃蕩

【廣東五日同盟日本】杉木、八木兩部隊は清遠に殘存せる敵の殲滅第七師を三日以來東北西三方面より包圍、猛攻を加へつゝあつたが、五日午後一時五分清遠市及び北江右岸の線に進出、殘敵を殆ど潰滅清遠城內の掃蕩を完了した

敵遺棄死體　一万八千
捕獲品　迫擊砲　三二
重輕機　二一四
小銃　二四〇七
我死傷者　九八七

一、武漢附近の戰鬪

敵遺棄死體　八三五六
捕獲品　重輕機　四三
小銃　六七〇
我死傷者　二八六

二、南京西南方面地區の戰鬪

北鐵讓渡の割賦金最終支拂ひ終る

【モスクワ四日同盟日本】日本政府は曩に一九四〇年一月四日までに蘇聯政府のソ聯金の支拂ひを保證したが日本興業銀行總裁は一月四日蘇聯國大使館代表立會の下に、在東京スメターニン蘇聯大使に所定金額を手交した旨、四日タス通信社から發表された右により北鐵最終支拂ひに關する問題は期限內に完了した譯である

北極へ向ふ

雪中巡洋艦も積込み

ノース・スター號勇躍出發す

"バード探檢隊"南

バード少將を主班とする南極探檢隊ノース・スター號は五日ニュージランドを出帆壯途に上つたが、北極星號はフイラデル　フイア　からニュージランドに向ひ、南極用の船荷の一部をおろし、「西の基地」に向ひそこでそれより三千マイルを隔てるチリのヴアルパライソに一たん引返し、更に南極の「東の基地」へ驀進し探檢隊家一行のための物資を荷揚げすることになつてゐる、米國政府ではこの探檢のため卅五万ドル（邦貨約百十二万圓）を投ずる計畫である

乘組員百二十五名、使用犬百六十頭かこの輝かしい使命の第一線を承ることになつてゐる

探檢隊の主なる目的はバード少將の聲明によると（一）既に米國の探檢隊が探檢した地方を米領とするために改めてこれを說明すること（二）更に未踏の土地を探檢すること（三）氣象學上の材料を蒐集すること（四）その他の科學上の材料を探ることの四つであるが、この地方に埋藏されてゐる莫大の鑛物資源の探査も大きな仕事だ

北極星號は十五万トンを投じて建造された重量七万五千ポンドの獨特の構造の一雪中巡洋艦が積みこまれてゐるが、これは南極地帶に着いてから凍りついた大雪原の上を探檢隊を搬ばんだり大きな氷の裂目の上を渡るために使用される筈でつまり到着後の唯一の氷上交通機關なるわけだ、

この「雪中巡洋艦」には飛行機用の厚いゴム・タイヤが裝置され、その內部の設備は至れりつくせりで一行が十分氣樂に色々の機具を使用して探檢し得るやうになつてゐる、さらに北極星號はフイラデルフイアから三台の飛行機を積んで行くが、このほかに特殊の構造になる極洋專用船飛鷹號がもつて行かれる食糧品としては牛、羊、山羊、豚肉、乾燥卵菜、小麥粉、鯨卵、粉ミルク等を引つくるめたもの一万五千包が用意されてゐる

いかなる寶石もこれに勝りません

青、茶、綠の瞳と美女の寶です。適當に保ち清爽エズメラルダ如くで用ひて下さいませ

LAVOLHO
BENEFICIA OS OLHOS

急募
職人　三名
見習　二名
高給優遇す
永谷（イピランガ區）

急募
洗濯職人　貳名
見習　貳名
右至急募集す
ピラチニンガ街一九九
根本重之

募集
玩具製造に經驗のある方二、三名（家族者にても可）入用
御照會は左記へ
聖市コンデ・ド・サルゼーダス一三五
電話二・八四六三

和文の活版印刷
廉價叮嚀調達
R. Irmã Simpliciana, 20
サン・ジヨゼー印刷所
荻原善五郎

公證及私證書。定款。借家契約。信用狀。領收書。支配權保有。通知等諸證書登錄一切
Cartorio Adalberto Netto
Largo do Tesouro, 20
Fone: 3-3013

謹賀新年
マリリア産業組合
マリリア市バエスレーメ街二三三
郵函　三九二一A

急讓
旅行の爲メザール至急讓り度し
賃料は御相談の上で
ピトリーナ戶棚付きなり
御照會は
Rua Maua 259

海興銀行
CASA BANCARIA IMIGRATORIA LIMITADA
São Paulo — Registro
Pedro de Toledo

今井齒科醫競

生徒募集
一、洋裁專修部　速成科、普通科、特別科
一、女學部　小學部
一、葡語專修部　學力試驗の上希望學年に編入す
一、隨意科　生花、手藝、製帽
一、授業開始　一月八日
一、入舍、入學、隨時
若葉寮寄宿舍の設備あり
高層閑靜
寫眞は一九三九年十二月卒業記念
造花も只今公認の手續中で御座居ます
R. Galvão Bueno, 362 - Tel. 7-7710 - S. PAULO
登錄番號　二二五〇
公認　一九六
日伯裁縫女學校
葡語小學校

大婦隱石の眞實の家に凱旋を待つ愛兒を訪ふ
高岡彌生先生と博人博士の親子對談會
滿洲國の女の先生の親善座談會
この他感激讀物實益記事滿載で大評判
日本文化傳播の先驅者として滿洲も高等學校の先生方が、日本の印象、日本婦人の理想、熱情を見つめて語つた人情の座談會
暁の合唱　石坂洋次郎　明朗小說
路傍の石　山本有三　人生小說
未亡人　吉屋信子　悲戀小說
信子　獅子文六
新妻鏡　小島政二郎
不歸鳥　川口松太郎
書店へ御不便なお方は、東京の本社へ直接お申込みが御便利です。定價は一年分送料共で十六圓五十錢でございます。
東京・神田　主婦之友社
主婦之友社
十二月號到着

伯國版"綴方教室"

目覺し上達、これこの通り

親善の種を播く

開設以來二ケ年を數へた、在リオ日伯中央協會の日本語講座は、眞の日本を識らふとする若き伯人學徒達から非常な好評を博しつゝあり、從つて同講座に學ぶ伯人達の上達ぶりも顯著なるものがある、以下はアルリンドと呼ぶ伯人の作文であるが、文中小林樣とあるのは講師小林進氏のことである

丁度二年前に「日伯中央協會」は日本語講座を開きました、始め澤山の人が日本語を勉强するために來ましたが六ヶ月後には十人しか日本語を勉强するものが無くなつた、其の理由はその人達の大部分が單なる好奇心で日本語を始めたからであつた、しかし其の十人は日本語を大そう勉强したのです／＼進歩した、其の十人は小林樣の考へ通り「日本語學會」を創立する事になりました、一九三八年八月廿七日　日本語學會」は創設された、今日「日本語學會」には四組が有ります。澤山の人が日本と日本人を識りたくて日本語を大そう勉强してゐます。技師や、樣護士や、醫者や學生などが皆一緒に日本語を習つてゐますもし其の人が日本語を覺えたらば多分日本へ行きます、そうして日本と日本人と性質を識りがてら大日本の立派な物を見に行きます。それからブラジルへかへつてブラジル人に日本と日本人について本當の事を話せるようになるでせう。今日は日本語講座のたんじようびだから「日伯中央協會」とか林樣に「おめでとう」と申し上げて筆をおきます

アルリンド・マーネス　D組の生徒

ミナス州へ葡國移民

勞力不足に堪へられなくなつたミナス州政府は、これが緩和策として大西洋上のマデイラ島（葡領）よりポルトガル移民白家族を州内に誘致することになつた

海岸を埋める"徹夜部隊"

涼を追ふに血眼、忘られた映畫ウダらぬは永屋ばかり

リオの暑熱

夕立がさつと來て朝夕は凌ぎ易い聖市だが、この頃のリオの暑さと云つたらお話にならない十數年來の暑熱だと云ふからリオつ兒のうだり加減も判らふと云ふもの……と／＼暑さの本場だけに亜大抵の暑さには驚らない筈の俺らなのだが今度ばかりは完全にグロッキーの體である、シネマ界もナタールから新年そしてカルナヴァールと書き入れ時に面して大物映畫をツラリと揃へヂヤン／＼ファンを煽り立てゝゐるにも不拘客足は遠のくばかり、どの館も閑散を極めた入でソルベッテリヤのみ大繁昌、室内の暑さに堪り可ね海岸で睡眠をとる徹夜部隊のなんと多いことよ——砂濱變はりて毛布ゝゝのリオ農風景だ

映畫の"都"を移轉

紐育市長ハリウッドを驚かす

ニューヨーク市長ラ・ガーディア氏は過般紐育で開かれた映畫技術家大會でアメリカ映畫製作の紐育集中政策を說いて樂者達を驚かせたが市長がこの間題には極めて熱心で現在ハリウッドでやつてゐる映畫製作を全部ニューヨークへ持つて來ようといふ根本的な案を立て過日當地で勞働組合幹部國民體操、遙拜、靜座、朗讀、朗誦、講義、輪讀、感話、懇談、關歌、ダンス、レコード音樂美化作業を招いて協議、この主旨を明かにした

同氏は今後は映畫製作密接な關係にある各階級の巨頭連と個別的に會見しこれが實現に邁進すると言明してゐるが映畫製作のハリウッドからニューヨークへの移轉は相當反對者もありどうなるか多大の興味を引く

愛知物產の展示會

＝十五日から聖市ッ兒にお目見得＝

蜂谷さんも一肌

歐洲大戰の勃發以來獨逸歐洲諸國よりの商品輸入が杜絶して、それに代はる日本商品の輸入が叫ばれてゐるが、この頃聖市貿易綜旋所へ愛知縣商工課から縣製品見本展示會開催方を依頼して來た、陶器、玩具、機械類、毛織物裁縫ミシン等十一箱七百余點の同縣產商品と糊巧會、服部時計店の時計見本七十五個が同時に貿易綜旋所に到着してゐる、右商品見本は來る十五日から聖市で展示される豫定！

代用品を海外へ

販路開拓に乘出す

代用品だからだと云つて頭からナめて掛つて貰つちや困るホンモノ？に劣らぬ立派な製品がこれこの通りに出來るんだと八田前商工相を會長にする代用品協會では愈々積極的に代用品の販路を海外に求めることになつた、輸出向き代用品としては差し當りゴム、ビッカー、油脂、纖維などだが、果してブラジル人のお氣に入るかどうか氣がかりである

◇きのふは聖祭日でブラ拓、海興等はお休みでした

◇大正小學校新入學生受付は來る十七、八兩日行はれる事になつたが、日語科は滿十才以上で、葡語學力ある者、葡語科は滿七才以上を受付けます

◇「本校を卒業すれば直ちに少閥になれて多額の給料を貰へます」と云ふ觸れ込みで生徒を募集して月謝の割取りしてゐた「インチキ學校屋」がこの程市内サンベト街で引ッくゝられた、邦人の被害者も二三に上らぬ模樣

◇伯國軍はけふサントス濠、サントス俱樂部と一戰を交へることになつた

◇伯國軍の西戰はけふ午後二時からイビランガの日相球場で

◇伯國海軍の演習が去る四日から南大河沖で行はれてゐる

◇外國人登錄や旅藏手帳取得の爲奥地から出聖する邦人ひきもきらず、おかげでどのホテルも滿員の活況を呈してゐる

雜記帳

紙價騰に喘ぐ伯字紙の非常手段「減頁と値上げ」は資子連の憤激を買ひ、一昨日から一齊に同盟罷業に入つた、何でも今迄一部につき七〇レースの歩合だつたのを五〇レースに下げたのが彼らのタメジを曲げさせることになつたのだと

◇ブラジル人に許された年に一度のドンチャン騷ぎ「カルナバル」も愈々近づいて來たがレコード會社ではカルナバルの唄の新譜を早くも發表、いまから盛んに景氣を煽つてゐる

アラーニア外相近く訪亞

Visita a Argentina o ministro do Exterior

對應策に就き協議を遂げることになつたが各方面から非常な期待と關心が拂はれてゐる

伯人を轢く

邦人運轉のカミニヨン

去る五日午前六時頃聖市外在住藤原勝造氏はカミニヨンを操縱カンタレーラ街を突走中突然横合から飛び出して來た伯人を避けようとしたが間は合はず輪にかけたが最寄の病院に擔ぎ込まれた件の伯人はなか／＼の重態である

昭和植民地

リンス　昭和植民地はリンス管内でもガッチリした裕福な植民地であるが去る三日聖市小學校で總會開催役員改選の結果左記諸氏當選した

會長中川利太郎、副會長農田十三郎、會計川端勳

縮寫鏡

根津翁の絶筆

本社長の手に

「國家に盡す最後の御奉公だ」とあるぜんちな丸の處女航海に際して親菁使節とお被露目役を買つて遙々地球の裏側ブラジルへやつて來た我が財界の長老根津嘉一郎翁は使命果して氣に緩みが生じたものか歸り着くや否やどつと病の床に倒れ、遂に手當の甲斐なく去る四日東京赤坂の自邸で逝去した、享年八一

◇處が奇しき因緣とでも云ふべきか、日も同じ四日の午後本社長黑石清作氏の許に根津翁からの手紙が屆いたそれには未曾有の難局に立つ日本の財界へとして百の鎗を重ねる祖國興隆に微力を捧げ度い」と元氣な筆調で認められてあつたが、人の命ほど圖り知れないものはない、遂にこれが翁の絶筆となつてしまつた譯である

◇「惜しい人を亡くしました この手紙は大事に藏つておきませう」——職員たる面持で社長は斯う話るのでした（カットは根津翁遺影）

重要商品市況

一月六日

單位	賣値	買値
五磅	七一、五	七三
	七一、五	七三
マンヂオカ粉五〇瓩	三〇〇〇	
○アルファファ キロ	〇、四四〇	
○小麦粉一袋	四八、	四九
○砂糖 上等	以下六〇キロ入 七一、五	七二、五
○ファエジョン	六九、五	七〇、五
▲新ムラチンニョ スペリオール	七〇、五	七一、五
エスペシヤル	六三、	六三、
ボン	六四、	六四、
レグラール	ノミナル	
▲コーレス ブ・グラード	六六、	七〇、
ボンニョ		
レニエビーニョ	四六、	四八、
▲アマレリンニョ スペリオール	七〇、五	七一、五
エスペシヤル	七三、	七三、
ボン	七四、	七四、
レグラール	ノミナル	
○アロースアグリア ブランコ	七二、	七二、
エスペシヤル	七三、	七四、
スペリオール	六八、	七〇、
ボン	六二、	六四、
レグラール	六〇、	六二、
▲カテケ スペシヤル	七〇、	七八、
ペリオール	七四、	七六、
ボン	七三、	七五、
▲ハイオ		
○キレーラ	三五、	三六、
○バタタ・アマレラ	ノミナル	
○セボーラ		
エスタード產	一一、	一二、
○棉實油	三十キロ	六八、 六九、
○バニヤ 聞大河	六〇キロ	一九六
○豚（オヂスコ相場）		
○ゴールド	三三、	
○マーグロ	三〇、	

取消

本紙新年特輯號名刺交換關中在リベロンプレート總領事館分館中川忠さあるは轉勤せるものなど本社の誤りに付掲載せしものなれば取消す

貸間

二階獨身青年又は學生の方に貸したし
場所 ルアゴ・ピネイロス より二十米
ルア・フエルノン・ジャス 六六九 ピネイロス

求む夫婦者

當方上流家庭なれば男はガルソン及び掃除に經驗ある者女は料理法通じ上手なる方 身元確實にて保證人を要す
御照會は Whyte氏 Rua Xavier de Toledo, no. 23 2 andar ライト電氣會社內

求む アルマディラ

獨逸婦人にして健康なる、風采丈度上品にて身綺麗な方を求む、當方上流家庭なれば身元確實を要す
御照會は Whyte氏に R. Xavier de Toledo, 23 20 andar ライト電氣會社內

求人

パッサドール 二、三名 有經驗者
二、三名 優遇致します
チンツラナ・ミモーザ 聖市アラメダ・ロレーナ 一二一一 電話七・二八二六

求人

身体强健 意志堅固なる者 商業を希望する方 委細面談
聖市コンセレイロ・フルダード九七 電話三・三四二五 高島商店

歯科醫 金城山戸

Rua Christovam Colombo, No. 3 2.° andar sala 14 e 16 S. PAULO

南米隨一として知られたる 本流家傳 名灸

パ延長線マリリヤ市 郵函 368 パ延スレーメ街三三一番
磯谷鍼灸本院

ラザリム温灸治療器發賣元

慢性諸病に神効あり

常に在伯同胞發展上犧牲的奉仕を惜まぬ

アメンドイン・ジャポネース 食べて 日支豆

今年も元氣で暮しませう

製造元卸專門 菅井兄弟商會
聖市パロン・デ・イグアッペ街九三二 電話 七—七二五五
分工場 聖市ドットール・トーマスデリーマ街五四四
本年はデスカスカード（脫皮豆）の御用命に應じます

ドン・ペードロ女子職業學校

聖市サンタ・テレーザ街一九（カルロスカルバリヨ商業學校建物內）

入學受付開始

午前十時より十二時迄 午後一時より五時迄

一、裁縫刺繍科、蔔、數、伯史地、幾何及圖画を含む、月謝參拾錢レース
二、リンゲエリエ刺繍及工藝科、前記科目をも含む、月謝廿五錢レース
三、給畫、造型、圖案、帽子、造花、工藝以上の他に前記科目をも含む、月謝四拾錢レース
四、職業學校學科
五、裁縫速成科三ケ月、聖市女子職業學校方法に依る
六、學校に初等準備科に男女生徒の入學受付開始、一、二年月謝二拾錢レース

ESCOLA PROFISSIONAL FEMININA D. PEDRO II
Rua Santa Thereza 19 29 and.
Tel. 2-3054 S. Paulo

KANJI ICHIMURA

Rua Florencio de Abreu No. 19 sobrado sala 4 e 5
Tel. 3-1343 Caixa Postal 1797 Teleg. Ichimura
São Paulo

營業種目

男女子供用帽子、並に勞働用帽子、婦人服用ボトン各種並貝ボトン、骨製ボトン、ネクタイ　ハンカチ、靴下手拭類一切、高級シャツ、メリヤスシャツ、並勞働用シャツ、勞働用服各種並に男女子供用服、各種皮革製品、ハンドバック、財布類、皮帶等、化粧品、ゴム製品、各種石鹼類、電機器具並電球其の他小間物一切

△仕入御注文は總てビヤジャンテへ△

事務所 聖市フロレンシオ・デ・アブレウ街十九番二階四號五號室

卸商 市村商會

電話 二・一三四三　郵函一七九七
電略 ICHIMURA

告示

圓紙幣所持者の屆出に關する件

海外市場に流出せる圓紙幣の購入並に之れが携帶輸入は帝國の對外爲替政策遂行上に大なる支障を來す所以なれば從來我當局に於ては之れに對し取締を加へ來り殊に本年七月一日以降は二百円を超ゆる金額携帶歸國の場合には大藏大臣の許可を要することと相成居る趣は周知の通りなる處在留邦人中には將來本邦へ携帶歸國の目的を以て円紙幣を購入蓄積せる者尠からざるやに認められ我政府に於ては今般之れが適當處置の爲此際一律登錄せしむる事となりたるに付ては本邦紙幣の所持者は本人又は代理人に於て昭和十五年（一九四〇年）二月末日迄に右紙幣持參所管領事館に出頭係官の指圖を受け所定の形式に從ひ紙幣入手に關する事項詳細申告相成樣致度し

昭和十四年十二月二十五日

在サンパウロ帝國總領事館
在リベロン・プレート帝國總領事館分館
在リオ・デ・ジヤネイロ帝國領事館
在バウルー帝國領事館
在サントス帝國領事館
在ベレーン帝國領事館

強く育てよ！

救命丸

本店 富山 堀端町
ブラジル國サンパウロ市 郵函 四一二八
ブラジル支店 長森聖榮堂

強い子には書から有名な聖榮堂の救命丸を與へて強い、丈夫な第二の國民を創りあげるのがお世話方の義務です

こんな場合に小兒五疳 驚風、引風、吐乳、等

ESCRIPTORIO "SOOMA" LTDA.

Rua Felippe de Oliveira, 21 - 7º andar, sala 5
C. Postal, 4418 - Tel. 2-7609
São Paulo

在伯全農業者に 急告

新法令が出ました

伯國政府は數年來研究の結果愈々農業者の負ふ全借金（一千九百三十七年十二月三十一日迄）を救濟的長期貸付に依り總清算を斷行する事になりました

此の機を逸せず　一刻も早く　申込み下さい

當事務所は既に當局（"オ"）との聯絡を完ふし諸準備成りて御用命を待つ

聖市フエリツペ・デ・オリベーラ街二一、七階五號室 電二一七六〇九 郵函四四一八

相馬法律事務所

廣告

今回昭和拾九年度定期總會に於て改選の結果役員左の通り決定茲に謹告仕候

ソロカバナ線 プレシデンテ・プルデンテ驛
ププルデンテ市 青年會

會長 尾形實
副會長 吉雄弘
會計 片山良治
第二書記 三浦謙治
運動部長 島の江次郎
野球部長 三浦謙治
陸上部長 宮里
劍道部長 神山太郎
ピンポン部長 角田高繁
シネマ部 片山良治、岩村末光 早木

雇ひたし

聖市アベニーダ・パウリスタ一三〇七番地にて一人の非常に熟練なる二十五歳のコペイロ入用につき身元保證人の確なる者より當市ヴィンチシンコ・デ・マイオ街七五三番へ照會ありたし

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre . .30$000
Numero do dia . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXIII — S. PAULO, — DOMINGO 7 DE JANEIRO DE 1940 — DIARIO No. 2074

Visitará a Argentina o ministro do Exterior

Possivelmente ainda este mez o sr. Oswaldo Aranha irá a Buenos Aires

BUENOS AIRES — Ainda não está confirmada officialmente a visita que fará a Republica Argentina o titular da pasta das Relações Exteriores do Brasil, sr. Oswaldo Aranha.

Soube-se, entretanto, que o chanceller brasileiro aqui chegará em meiados do corrente mez, sendo recebido como hospede do governo, que elaborará um programmá de festas officiaes em sua homenagem.

Até o momento, porém, a embaixada do Brasil não tem qualquer conhecimento official sobre a alludida visita.

Empresta-se aqui grande importancia a essa visita, de vez que o Conselho do Commercio Exterior do Brasil está estudando as propostas argentinas para a conclusão definitiva de um tratado commercial entre ambos os paizes.

CONFIRMADA A VIAGEM DO CHANCELLER BRASILEIRO

RIO, — Falando ao «Globo», o ministro das Relações Exteriores confirmou que realmente recebera e acceitará um convite do governo argentino para visitar Buenos Aires.

Affirmou, entretanto, o sr. Oswaldo Aranha que não havia marcado a data da sua partida para aquella capital, sendo possivel que ella ainda se verifique este mez.

Impressões do Japão (2)

MAJOR LIMA FIGUEIREDO

(Continuação)

Em Nikko, Matsushima, Kamaka Beppu, Mianoshita, Unzen, Karuizawa Hakone, etc., vi os belos panorama da terra de Nogui e Togo. E por todos os cantos fui topando o trabalho porfiado do homem, completando as bellezas armadas e coloridas por Deus. E' uma satisfação immensa visitar esses lugares plenos de bellezas naturaes e quasi todos eles recordando a historia millenaria do Japão através dos templos dos museus, dos palacios... Ao mesmo tempo que se descança em locaes tão aprasiveis aprende-se factos da vida de um povo que fem poucos annos galgou posição invejavel em face do mundo.

Em todas as viagens que fiz pelo interior do Japão me convenci que o seu povo é bom, trabalhador, ordeiro e humilde. Quando chegava de inopino á casa de um agricultor qualquer, elle sempre me dizia — «Seja bemvindo. Agradeço-lhe immensamente ter vindo de tão longe para me vigitar». E, mais pobre que fosse sempre me apresentava no minimo uma chicara de chá verde. E, como não podiamos conversar por não nos entendermos, elle sorria todo o tempo, como se estivesse muito contente com a minha presença ali.

O Japão ficou fechado por varios seculos de todo o convivio com os accidentaes, pois os primeiros portuguezes que lá aportaram, pouco depois da descoberta do Brasil, foram trucidados em Nagasaki. Sómente os hollandezes faziam pequeno commercio com o archipelago.

Depois de 1867 começou o Japão a entar, novamente, em relação com o mundo occidental. Terminado o shogunato com a quéda dos Tokugawas, surgiu, com todo o esplendor a éra do imperador Meiji. Todavia tendo sido o paiz forçado a nova vida por exigencia dos navios das potencias estrangeiras, algumas das quaes chegaram a bombardear as costas litoraneas do Japão, ficou com justa razão, o povo desejando mal a todos os estrangeiros. E, de geração em geração, o odio dos antepassados chegaram até aos nossos dias. Vivendo-se, porém, na intimidade do povo japonez, verifica-se que elle não odeia o estrangeiro; elle sómente receia ser enganado e por isso, através dos organs competentes, todos os meios de defesa são tomados — policia severa, controle permanente dos alienigenas e outras exigencias. comtudo assim que as autoridades verificam as bôas intenções do forasteiro, elle viverá em completa liberdade, como se estivesse em seu proprio paiz.

Uma das coisas que fez a grandeza do Japão, foi o surto da instrucção no inicio da restauração Meiji. Compreenderam os governantes japonezes que só com um povo educado e instruido poderia o Japão caminhar para cumprir as premissas de Jimmu Tenno. E em todos os lugares começaram a apparecer escolas. A criança japoneza desenvolve muito mais labor para aprender a escriptura complicada em uso, onde o numero de caracteres sóbe a milhares, do que a occidental que em poucos dias sabe garatujar as 25 letras do nosso alphabeto. Dada a difficuldade inicial do estudo, alguns scientistas chegaram a conclusão que um menino japonez de 15 annos tem o mesmo desenvolvimento intellectual de um de 11 annos nascido no occidente. Este podendo lôr mais facilmente do que aquelle, desenvolve com maiis facilidade sua capacidade de reciocinio e com 19, 20 ou 21 annos já se acha com seus estudos completos, prompto para enfrentar todas as asperezas da vida pratica.

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

O Japão rtesolveu o problema da alphabetização — 99,5% dos seus habitantes sabem ler e escrever. As culturas primarias e média generalizaram-se. Confirmando o que acabo de dizer, cito o facto de que a minha «nesan» no Imperial Hotel, desempenhando um emprego muito humilde, tinha 14 annos de estudo, falava correctamente o ingrez e sabia algumas noções de canto e musica.

Os methodos actualmente adoptados nas escolas são dignos de serem imitados. Fiz estudos aprofundados sobre os mesmos e penso que cedo serão aproveitados no Brasil.

Do Japão passei a Coréa e a Mandchuria. Encontrei a primeira em perfeita paz e vi que os coreanos se irmanavam de tal forma com os japonezes que, acredito, em pouco tempo não haverá mais distinção entre os dois. Ha limpeza, ordem e progresso em toda a peninsula.

A Mandchuria é a grande conquista dos nipponicos no seculo em que vivemos.

O Japão depois que foi humilhado pela esquadra do almirante Perry, tratou de desenvolver-se, de modo que se não tornasse uma colonia estrangeira. Viu que a principal qualidade de ser forte era ter uma população densa, capaz de defender com energia a terra onde nasceu. No tempo do shogunato havia a limitação dos nascimentos. Sendo a terra muito pequena, os abortos eram feitos, afim de que não sobrevisse a questão da fome. Terminada esta pratica, começaram a apparecer crianças em grande quantidade, crescendo na hora actual, em proporção de um milhão annualmente. Era mistér alimentar toda essa gente e as plantações de arroz cresceram nas varzeas e subiram as abas das montanhas, emquanto nos mares surgiam em todos os recantos pescadores buscando no mundo delágico os peixes com que iriam mitigar a fome de milhões de sêres humanos.

O grande arco vulcanico que forma o Japão era pequeno para sua população. As materias primas essenciaes para adquirir ouro no estrangeiro tambem não existiam — ferro, carvão e petroleo. Era mistér achar uma solução para livrar o paiz da fome. Foi, então, resolvido fazer a immigração dos excedentes e desenvolver, rapidamente, a industria.

Quando o Japão falou em enviar seus filhos para o estrangeiro, todas as portas se fecharam, uma a uma. Uns allegavam que a recepção de amarellos em seus paizes era um perigo. Trabalhavam a baixos salarios, estabelecendo concorrencia com os nativos. São constantes nas suas crenças e no se amor a patria e diziam — onde quer que vivam têm sempre os olhos voltados para a terra onde viveram seus antepassados. Outros asseveram que os niponicos são assimilaveis, isto é, com pouco tempo de estada num paiz adoptam os costumes delle, mas se sentem no intimo ligados ao Japão, para onde desejem seguir assim que sentem a bolsa cheia de dinheiro. Outros accusam os japonezes de não se mesclarem. Não ha caldeamento com os japonezes — os casamentos são feitos sempre com gente patricia. Assim sendo temiam o perigo de formação de kystos eugenicos que viessem futuramente prejudicar a paz e a ordem com questões de minorias raciaes. E, assim pensando foram surgindo as leis para impedir a entrada dos nipponicos.

(Continua)

短歌

淀川領事の歸朝
被命を耳にして
—君は元我敵へ子—
上田 江風

いつとせをここにいまして力の限りつくし君に別れ惜しまる

評 厩歌「五年を力の限りこにゐるてつくせし君の別れ惜しとも」乞比較。最も大きな缺點は「力の限り」は「つくす」に附く副詞なるべきに、之では「ここにゐて」に附く形となれる事。かゝるを聞れといふ。君去りし後のわびしさ思ふかな杖と頼りし老いの此身の——さはれ榮達を思へば——

培ひし若木のいよゝ榮えゆく委仰ぐは樂しからずや

……評「若木」委いやさやにさかゆく見れば樂しきろかも」又は「樂しかりけり」などとせまほし。前者の「合采句」の「ろ」は句をばゝ整へたり越えを増すために添ふる意味なき語。

淀川領事の歸朝
被命を耳にして
—君は元我敵へ子—
上田 江風

子ども
西原 豆泉

野に鳴ぶ子等にこたへて足下の穏投げかへす日曜の午后

マモンからマモン太郎が生れしと子はさかしらに聞り聞かすも

評 子の語故初句「から」に可。面白し。

病に行く日
療友生

黒雲にいかづち鳴りて驟けど濕ほどの雨ふりてにげゆく

胸やみてあきらめたれど生きの間を浮世樂しく高駅に住む

月でり
長友夜須德

旱魃になすべき仕事なくなりぬ今日か明日かと雨を待つかも

ほるばると遠帥を迎へて聞り來れば戚に隣家の兒は死して居り（末句「けり」でよし）

のり子、美知奴
波沫 正夫

○レコードの渋谷のり子に聽きほれつ幾度かかくるを父氣に入らず

評「かけし」の過去形不可

レコードは戰時下の唄多く聞けば胸に沁む美知奴の聲

評 厩歌と比べ。第三句の字足らず不可なれど下句の破調は不可なりき。不影琢困る。君は歌は出來る人故飽のかけたりないのはドン／＼捨てる

變りたる鶏の鳴音に走り來れば蜥蜴にうち向ふ毋鶏を見ぬ

鰤捕ると襲ひしならむ落つきし蜥蜴の構へに怒湧きくる

畑裾はラーメに入りて暮れなづむ水面に跳るは鯉ならむか

評 植へる誤。斯樞の事は成べく繰返さないでよいやう皆人の留意を望む

水の面に灯影をうつし螢まひわが釣糸は時々うごく

評 焦點の分裂を如何にせむさういふ歌の例。「まひ」不適。

おひしげりにほふばかりの若葉なるコーヒー園に蟻を殺せり（この方鰤まれり）

いのり
上岡 悠春

○取應後の高値祈りつゝ棉植うる土のしめりのかげんよきかな

評 植へる誤。斯樞の事は成べく繰返さないでよいやう皆人の留意を望む

水の面に灯影をうつし螢まひわが釣糸は時々うごく

評 焦點の分裂を如何にせむさういふ歌の例。「まひ」不適。

おひしげりにほふばかりの若葉なるコーヒー園に蟻を殺せり（この方鰤まれり）

池水
上岡 光子

鯉池は靜かに澄みて魚影も見えずに草のかげうつすのみ

評 之もだが、他四首皆平板平調なり。もつと燃えるもの、ギロッとしたものの欲し

歌の門出に
菫水

待ち居たるよき師の君を迎へ得て我新しく歌詠まむと思ふ

評 下句孫に力強し。

花は咲けどその名を知らぬも多くとつくにの春を淋しと思ふ

評 ものは物か者か。いづれにもせよ新事實に同感。之に觸れても言及したけれども今は他日に讓る。

おぞましき性とし知ればみなさけにすがるほかなく今日も仰ぎぬ

評 おぞまし＝鈍し。「とは知れど」ではあべこべ。

初子
菊池 文雄

○目はあかで乳房まさぐるみどり子が顔さしのぞきわれも父なり

評 殆どの處女作として金鵄を射たり。出產と合せ配す一寸手を入れた下句へんに思はる。初心の方少からざるべし。高蹈的妙表現手法として心契默會出來得ばかなりの人

Theatro Municipal
田中 正實

アトラスがその遥さもてキーストーン支持するポーチを三人して潜る

Tiara がみどりのくろ髪身に余りをどればどるそのをどりかな

Tiara が裸にをどるはだかの春その花粉にしこの蜂まみれたり

"Nunca mais a esquecerias" 實にも實にも但女優の名は逸したり（伯語は筋書中の語決して忘られぬ彼女の意）

初出勤

この年頭にぎる社長の手の力うれしくなりて言に出でけり

註釋 第一首、アトラスはギリシアの古。地球を擔ふと假想されし神族の徒。自ら好む作。

第二首末句五音もの字餘り所謂現代形として差支へなきのみならず描寫全し。

第五首 Tiara は傳說中の女王人公。ローレライの歌の主や吉田御殿の千姫の同類。此の下句も高等科。

第六首、脚の魅惑を花に比喩せるもの。この蜂は自らを意味す。之は少し華美な亦奔放な歌。

第七首は靈魂な滑稽味自ら面白しとなす。

第八首「言に出でけり」「言ひ出でにけり」も同。つまり面と向かつて力の强さを賞する歌。

◇ ◇

燃ゆる星座

(映画化上演)

尾崎士郎 新井五郎 畫

(四一)

陷穽は深し (八)

達也は言ひやうのない不快をおさへながら表へとびだした。もう何も考へる氣力もなく、僕が下宿のある裏通りを濕潤にそつてあるいてくると「おゝ、猪狩れちやないか」といふ聲が不意にうしろから聞こへた

びくつとして振り向くと、褐色の短いインバネスを着た藤波白亭が帽子に手をかけながらちかづいてきた

「やつぱりさうぢやつた。—うしろ姿がよく似てゐるとは思つたが」

白亭は彼と肩をすれ／＼にしてあるきながら言つた

「今からあんたをたずねやうと思つてゐたところだよ、ちやうどよかつた」

達也はきよとんとした顔を輝かした

「私に何か用事でも」

「とにかくあんたの家へ行かう。ちよつとこみ入つた話しがあつてね」

白亭の態度は今日の朝、教員室で會つたときとくらべるとがらりと變つてゐた。人のよさうな眼がしよぼしよぼするんん淋しい横顔が街燈の光の中にうきあがつて見へた

達也の部屋で向ひ會つて坐ると、白亭はすぐ前かゞみになつてぼそぼそとした調子でしやべりだした

「實はあんたのことで、大へん困つたことができたんだよ

「何でせうか、？」

「例の一件だがね、——學生のあひだにひとゝ騒ぎ持ち上らうとしてゐるんだが」

「とおつしやるのは？」

「五年級と四年級が結束して校舎排斥の決議をしたのさ」

白亭は唸喉をごくりと鳴らした

「それでいろ／＼な條件が提出されてゐるが、どうも難儀な線になつたのは君に黙してはゐられない事なんだ」

「なんですつて、——」

達也の眼がみる／＼充血してきた

「僕がなぜ處分されなければならないんです、そ、そんなバカな」

「いやそれがさ、——」

白亭はいかにも困つたといふ顰付をして唇をゆがめながら

「理由もいろ／＼あるやうに思ふが、とにかく表沙汰にならないうちに何とか方法を講じなければならないやうな狀態になつてゐるので、——」

白亭は言ひにくさうに言葉を濁つた

「それで、實は君に黙してはゝ大へんお氣の毒だとも思ふのだが、理非曲直はあとになつて明かにすることにして一應學校當局の處斷に甘んじてもらひたいと思ふんだが、——」

無論君の人間に黙してはゝ校長も充分理解を持つてゐるし

このまゝにしてうちやつておくやうなことは決してないよ、——唯、問題は一刻も早く學生の騒ぎを未然にふせがねばならないやうな狀態になつてゐるので、そこのところを一つ僕等の苦衷を察して」

「すると、——」達也は急に白亭の言葉を遮つた。「問題休校をおさへつけるために僕を解職するといふんですか」

「さう君、いきり立つてもらつては困るよ」唯、かうなつたのは、あの事件が動機になつてゐるんだから、事實の當否よりも先づ學生側の感情を緩和しないことには——」

「そ、それなら」と達也の痩高い體がおさへきれぬ感りに顫へた。「僕はお斷りします

「いや、——だからさ、學校では何も正式に君を解職しようといつてゐるのではないよ

（白亭の聲には明治の熱情詩人のおもかげだになかつた）

農科醫、日本人部
ドトール サラチエール・ビトリーノ・ダ・シルバ
バウルー市ドトール・ピルゼリノ・マルタ九—七六

BAZAR S. JOSÉ
Rua da Liberdade, 72 電話 2-1539
小間物店
○靴下、レンゾ、リボン、ガロンエス糸類各種
○トランプ用必需品一切
○タラガルサ、イダミーネ、エスコシアルナンズキ、フエルトロ、フトロガラニヤ等各種豐富取揃へて居ます
聖市リベルダーデ街七二

PHARMACIA IRIS
R. 11 de Agosto, 51 Tel. 3-1032 S.Paulo
一流醫家より定評ある
イリス藥局
園部洋服店
電話 三・三〇三
聖市タバチンゲーラ街四七番
（渡邊銃器店上隣）

雇度し
職人數名
至急雇度し
聖市タバチンゲーラ街四七番
園部洋服店
電話 三・三〇三

安瀬
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL-300
ARAÇATUBA, N.O.
アラサツーバ市
精米所、珈琲倉庫
總取引事務所
アグアリンバ
農場並精珈工場
內外雜貨
食料品販賣
バ・バライゾ町
精米所、一般
農產取引

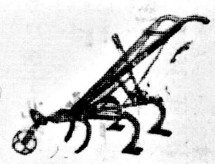
支店はありません

弊店をそつくり御買上げ御希望の向きは書面を以つて御申し込み下さゝ種御願ひ申し上げます

センサシオナールな再割引斷行!!
各部門にわたつて
一割から五割引の
謝恩奉仕
大賣り出し
下着類 ＝ 仕立物一切 ＝ 食卓及寢台用布
クレトネ類 ＝ カミザリア部品 ＝ 木綿及絹毛織物 ＝ お化粧用品及小間物等々
地方の御華客へ
是非ともこの機會的奉仕大勉强を利用して優良品を格安に御買上げ下さい
カーザ・アルメイダ・イ・イルモンス
聖市プラツサ・ダ・リベルダーデ四二
CASA ALMEIDA & IRMÃOS
Praça da Liberdade, 42 - Fones: 2-1185 2-1183

今からでも遲くない
大にマモナを植えよ
歐洲戰亂は何時終るか見當が付きません
飛行機戰爭が益々盛んに成つてどし／＼マモナ油消費は增加されます
マモナアナン種
種子純品
キロ 三錢
時報商事部

降雨時節の殺虫には
是非共
カゼイン石灰
キロ 三、〇〇〇
二十五キロ入 一袋 七〇錢
棉作、トマラ栽培に使用するアルセニアット及ボルドウ液に此を混じて噴霧すれば藥は葉に附着して雨水で流出を防ぎます
時報商事部



ローミー農具會社
伯國最大の農業用機械類製作工場です
カタログ及定價表御申込大歡迎
Machina Agricola Romi Ltda.
Caixa Postal, H
Santa Barbara C. P. E. de S. Paulo